

初めて日本で公開された1987年からすでに21年。
当時の子どもたちも親の世代となった今、私たちを取巻く環境は果たして良くなったのでしょうか。

風が吹くとき

When the Wind Blows

デジタルリマスター版

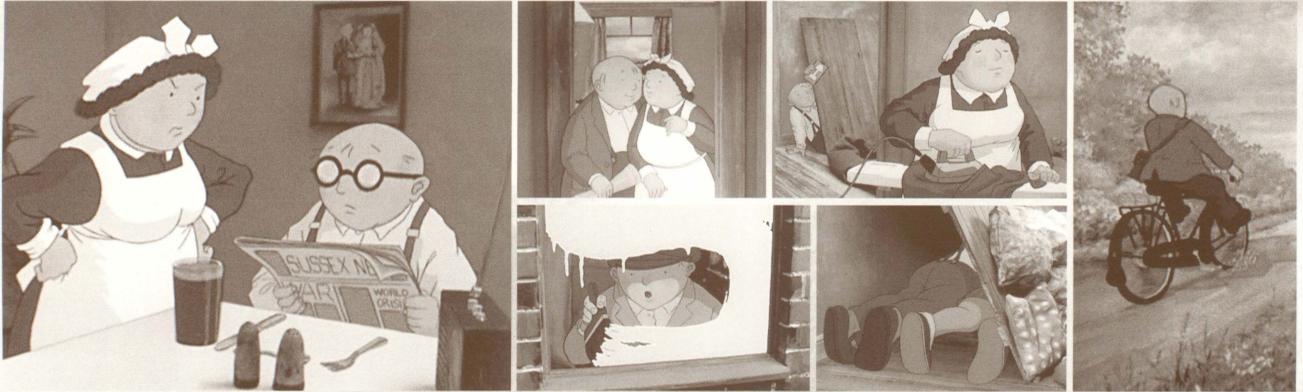


おやすみ、ヒルダ
おやすみ、ジミー

日本語版監督：大島渚「戦場のメリークリスマス」 日本語版出演（声）：森繁久彌／加藤治子
音楽：ロジャー・ウォーターズ（ピンク・フロイド元リーダー） 主題歌：デヴィッド・ボウイ「戦場のメリークリスマス」 楽曲参加：ジェネシス
原作・脚本：レイモンド・ブリッグズ「スノーマン」 原作：「風が吹くとき」 刊：あすなろ書房
監督：ジミー・T・ムラカミ「スノーマン」 製作：ジョン・コーツ 製作総指揮：イアン・ハーヴェイ

www.at-e.co.jp/kaze

かく せん そう きょう ふ えが めい さく
核戦争の恐怖を描いた名作アニメーションが、
 あぞ しき さい よみがえ
デジタルリマスターによる鮮やかな色彩で甦る!



「スノーマン」で知られる世界的絵本作家、レイモンド・ブリッグズによる同名原作「風が吹くとき」は1982年に出版されるやイギリス国内で大きな反響を呼びました。アニメ化した本作にはピンク・フロイドの元リーダー、ロジャー・ウォーターズが音楽を手掛け、主題歌はデヴィッド・ボウイが担当、更にはジェネシスなどの大物ミュージシャンが参加。1987年公開当時チェルノブイリ原発事故翌年のヨーロッパでは、反核派と核擁護派の映画に対する反応も激しく、大きな注目を浴び、イギリスを始め各国で大ヒットを記録しました。日本では日本語版製作に大島渚、森繁久彌、加藤治子といった著名人が名を連ね、同年1987年に公開され、映画館だけでなく学校や公民館など日本全国様々な場所で上映されました。

政府の発表を一切疑わぬまま死に至るジムとヒルダ。本編に映し出される老夫婦のたんとした日々はどことなくユーモラスです。それ故に、観客は日常と核戦争が現実と隣り合っているリアルな恐怖に改めて気付かされます。初めて公開された1987年から21年経ち、当時の子どもたちが親の世代となっても、核戦争の恐怖は解消されるどころか、更に核兵器の殺傷能力は研究によって高められ、核保有国は増え続けています。この作品には、親子で考え、新しい世代に伝えていって欲しい大切なメッセージがあります。



ABOUT AN ANATOMICAL BOMB
原子爆弾とは

原子爆弾とは、ウランやプルトニウムなどの原子核の核分裂活動で放出されるエネルギーを利用して爆発させ、無差別かつ大量に殺傷・破壊することができる核兵器。日本は世界で唯一原子爆弾を投下された被爆国。通常の爆弾とは比べ物にならないほどの威力をもつ原子爆弾は、1945年、たった2つの爆弾で広島と長崎の2都市を壊滅させ、数十万人が死亡しました。

日本語版監修：大島渚「戦場のメリークリスマス」
 日本語版演出：森繁久彌/加藤治子
 音楽：ロジャー・ウォーターズ(ピンク・フロイド 元リーダー)
 主題歌：デヴィッド・ボウイ「戦場のメリークリスマス」 楽曲参加：ジェネシス
 原作・脚本：レイモンド・ブリッグズ「スノーマン」 原作：「風が吹くとき」 刊：あすなろ書房
 監修：ジミー・T・ムラカミ「スノーマン」
 製作：ジョン・コーツ 製作総指揮：イアン・ハーヴェイ
 アニメーション：リチャード・フォードリー
 美術・レイアウトデザイン：エロル・ブライアント
 1986年/イギリス/カラー/81分/DOLBY STEREO/原題：When The Wind Blows
 配給：アット エンタテインメント © Channel Four Television Corporation 2001

ストーリー
 story

もの凄い光とともに風が吹いた——世界の終わり。
 イギリスの片田舎。年老いたジムとヒルダの夫婦は、子どもも独立し、ゆったりとした平穏な年金生活を送っていました。ラジオから流れるニュースに耳を傾け、新聞記事をネタに、夫婦でああでもない、こうでもない取るに足らない会話を語り合う日々。ある日、核戦争が近づいていることを知ったジムは政府が配ったガイドに従って、家のドアを取り外し簡単な核シェルターを組み立てました。そして、ラジオが敵国の攻撃を伝えた数分後に訪れた、もの凄い爆風と熱。
 ラジオもテレビも壊れた世界でジムとヒルダはきっと助けが来ると信じ、ひっそりと生活を再開します。しかし、いつまでも助けは来ず、食料も尽きかけた頃、2人の体にめまいやダルさ、紫の斑点といった異常があらわれ始めていました…。



7.26 土よりモーニングショー
 [一般] ¥1,800 [大学生] ¥1,500 [高・中・小・シニア] ¥1,000 **日本語版上映**
特別鑑賞券 ¥1,500 (税込) 電子チケットぴあにて発売中
 Pコード: 479-521
 親から子へ、伝えるための親子割引 **特別子ども料金 ¥500**

JR渋谷駅西口下車、歩道橋で246を越えJTB正面のさくら通り上がる
シアターN渋谷
 www.theater-n.com
03-5489-2592
 連日11:00より 整理番号制 本作はDLP上映になります。

↑至る比嘉
 KEY
 シアターN渋谷
 ●Family Mart
 ●246
 ●東急プラザ